

## N. B. A. 賛助会員会議・議事録

1. 開催日時・2013年3月4日(月) 午後1時30分～午後4時00分
2. 開催場所・銀座東武ホテル 2階芙蓉の間
3. 出席賛助会員 33社(順不同)

MHD モエ ヘネシー デイアジオ(株)・アサヒビール(株)・アサヒ飲料(株)・キリンビールマーケティング(株) サントリー  
ビア&スピリッツ(株)・ジャパンインサイト(株)・スコッチモルト販売(株)・スペンタス(株)・(株)ナランハ・ドーバー  
洋酒貿易(株)・バカルディジャパン(株) ブリストルジャポン(株)・ペルノリカールジャパン(株)・(株)ベンチャーウ  
イスキー・(株)ユニオンフード・モルソクアーズジャパン(株)・ユニオンリカーズ(株)・リードオフジャパン(株)・  
(株)ウイスキー(株)ジャパンインポートシステム・(株)デザイン&デベロップメント・(株)ライフデザインニュース  
(株)佐弘商事・(株)北澤企画事務所・(株)武蔵屋・(株)明治屋・吉田金属工業(株)・国分(株)・三陽物産  
(株)・日仏貿易(株)・日本酒類販売(株)・日本蒸留酒酒造組合 東京支部・木下インターナショナル(株)

### 出席理事

岸久会長、森公三郎副会長、高島幸生副会長、佐山義則副会長、酒向明浩専務理事、  
森野友夫常務理事、江川政和常務理事、増田隆史常務理事、上野秀嗣常務理事、  
古田土雅行財務局長、川島庄平渉外事業局長、早川恵一検定試験院長、水澤泰彦技術研究局長代行、  
高坂壮一総務局長代行、(オブザーバー 砂田道雄監事)

・川島渉外事業局長による出席賛助会員の紹介がおこなわれた。

4. 岸会長による、各賛助会員へお礼が述べられた後、酒向専務理事による議事進行
5. 議題

#### 1) 協会役員紹介

2) 機関誌広告について、酒向編集委員長より説明がなされた。新料金表を賛助会員へ配布。

#### 3) 各局各委員会

・早川検定試験委員長) 2013年度より新検定制度がスタートする旨の報告。一般向け検定資格は  
2014年度より【カクテル検定3級】(2級、1級は順次行なう)、酒類業界向け【ミクソ  
ロジスト】検定試験を開始。ミクソロジスト資格については、酒類業界営業担当者にも積極的に  
取得していただきたいとの説明もあった。

・酒向編集委員長) 「賛助会ニュース」「広告掲載協力のお願い」について説明。  
協会HPで会員向けに新商品紹介やキャンペーン告知等を素早く掲載するために、原稿をPDFに  
て入稿する為の専用メールアドレスを設けた旨の説明がなされた。(資料配布)

・川島渉外事業局長) 第41回全国バーテンダー技能競技大会、第11回フレテンディング・バーテンダー・  
コンペティションの日程発表(2014年6月15日福岡)

#### 4) 賛助会員からのご提案及びご質問

・各社様々のご提案、ご要望が述べられた。特に新体制、HP活用に期待する旨とコンペ会場での  
賛助会ブースへのさらに多くの集客実現への要望があった。

Q. 「新検定のミクソロジスト資格について」 A. 名称や定義がわかりづらい等々の様々のご意見を  
いただきたい。

Q. 「賛助会ニュースのPDF入稿について」 A. 原稿をそのまま掲載する予定。サイズはA4版。コ  
ムラード会員にも公開する。新商品紹介、キャンペーン告知に利用してほしい。入稿後、数日で  
掲載可能。情報掲載期間はキャンペーン期間中とキャンペーン以外は3ヶ月間が目安。

Q. 「カクテルの日について」 A. 業界4団体(NBA、HBA、PBO、FBA)共同で制定。東京地区以外で  
のイベントは多数開催している。今後、マスメディアにも働きかけ広報していく。

Q. 「協会年間予定が知りたい」 A. 総会議案書、機関誌で発表。その他、賛助会員向け広報も検討。  
・昨今の「ゆるキャラ」ブームもあり協会として何か作ってみてはとの提案あり。

#### 5) その他

・岸会長より、「昨今、I. B. A. 認定資格が『海外に認められた日本の資格』から『日本のライセンスが世  
界に認められる国際資格』に成長してきている。」との補足説明があった。

・水澤技術研究局長代行より、「賛助会商品の終売情報提供もお願いしたい。大会レシピチェックの重  
要な点である。」との要望が述べられた。

以上をもって、賛助会員会議は終了した。